



元ひきこもり等の生きづらさを  
抱えた当事者の安定した  
社会生活に寄与するための  
つながり形成事業

NPO法人ウィークタイ



## 事業概要

ひきこもりを経験した人の多くが、社会復帰後にも不安定な生活を送っています。私たちはこのような方々が安定した社会生活を送れるように、居場所づくりやプログラムの実施を通じ、穏やかなつながりを作ります。

助成予定 100,000 円



写真 / 音楽を通じて交流する参加者の皆さん

平成 29 年 6 月 8 日 (木)  
午後、青年の家いぶき (服部西町) で、元ひきこもりの当事者が集まり楽器演奏を通じた交流を行う「だから音楽集会@プラネタリウム跡地」と題したイベントが開かれました。

NPO 法人ウィークタイでは、元ひきこもりの当事者が集まる場づくりを行っており、今回はその「音楽版」。「ひきこもり経験者が緩やかにつながること

で、頼りあえるネットワークをつくっていききたい」と思いで活動しています」と代表の泉翔さんが企画の意図を語ってくれました。

いつでも誰でも気軽に参加できるようにと、開催時間は午後 1 時から午後 8 時まで。決まったプログラムなどは無く、楽器を持った参加者が好きな時に来場し、いくつかに分かれたグ

ループの一つに加わっていきます。

演奏初心者も楽しめるよう、タンバリンなどの使いやすい楽器も用意され、リラックスできる雰囲気の中、音楽を通じた和やかな交流が続きます。さらに、ドラムなどが設置されたステージでは、皆が口ずさめる曲がボーカルの熱唱とともに演奏されていました。

参加者からは、「初めて参加しましたが、すぐに打ち解けて演奏の輪の中に入っていくことができました。皆さんの演奏のレベルに驚きました」、「思っていたよりも楽しい時間が過ごせました」などといった感想が聞かれました。

今回の事業の柱となっている楽しい交流と仲間とのつながりの実感が、翌週からの生活の大きな力となっていくことを感じました。